

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 28. 4. 1 第 190 回国会第 5 号

4 月 1 日（金）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件

- ・林経済産業大臣、高木経済産業副大臣、田所法務大臣政務官、星野経済産業大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

寺 田 稔君（自民）

- ・厳しい経営環境に置かれた地方の中小企業及び小規模事業者に対する政策対応の在り方についての林経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・地域の優良な環境産業の安定的経営に資するための制度構築の必要性に対する林経済産業大臣の見解を伺いたい。

富 田 茂 之君（公明）

- ・人材・情報不足をはじめとする中堅・中小企業の海外展開に係る課題及び課題解決のための新輸出大国コンソーシアムの活用の仕方についての経済産業省の見解を伺いたい。
- ・福島第一原子力発電所事故に伴い諸外国・地域が実施する日本産農産品等に対する輸入規制の緩和に向けた政府の取組状況を伺いたい。

近 藤 洋 介君（民進）

- ・関西電力高浜原子力発電所 3・4 号機に対する大津地方裁判所の運転差止め仮処分決定について、原子力規制委員会の新規基準に適合した原子力発電所の再稼働を進めるとする政府方針を否定するものであると考えるが、林経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・国際金融経済分析会合において、コロンビア大学ステイグリッツ教授が消費税率を引き上げるべきでないと主張したことを踏まえ、消費税率引上げに対する林経済産業大臣の見解を伺いたい。

田 嶋 要君（民進）

- ・高レベル放射性廃棄物の最終処分場の候補地選定に関する問題について、小規模の住民説明会において丁寧な説明を積み重ねていくことが重要であるとの考えに対する経済産業省の見解を伺いたい。
- ・同問題については先行者であるフィンランドやスウェーデンの知見を取り込むため人事交流等によりグローバルなチームを編成すべきであるとの考えに対する林経済産業大臣の見解を伺いたい。

中 根 康 浩君（民進）

- ・4 月 1 日から実施の電力小売全面自由化に当たり、小売電気事業者の電源構成は、消費者にとって重要な情報であるため、その開示を義務付けるべきと考えるが、政府の見解を伺いたい。
- ・消費税率を 10%に引き上げる際の自動車取得税の廃止については、ユーザー負担軽減の観点から評価できる措置であるが、消費税率引上げが再延期された場合、その取扱いはどうなるのか政府の見解を伺いたい。

藤 野 保 史君（共産）

- ・原子力発電所を建設する際に、地域経済に目立った効果が現れなかったとする立地地域の報道等について林経済産業大臣の所感を伺いたい。
- ・過去に我が国が石炭から石油へエネルギー転換した際の教訓を踏まえ、原子力発電からの構造転換を図る際には国からの押し付けにならないよう、原子力発電に依存しない地方自治体への補助金を手厚くする必要性について伺いたい。

木 下 智 彦君（おおさか）

- ・東京電力福島第一原子力発電所における凍土壁の運用状況について伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所において、凍土壁の運用が本格的に開始されたことを踏まえた上で、汚染水問題が収束する見通しについて、林経済産業大臣の認識を伺いたい。

2 原子力発電における使用済燃料の再処理等のための積立金の積立て及び管理に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第17号）

- ・林経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。